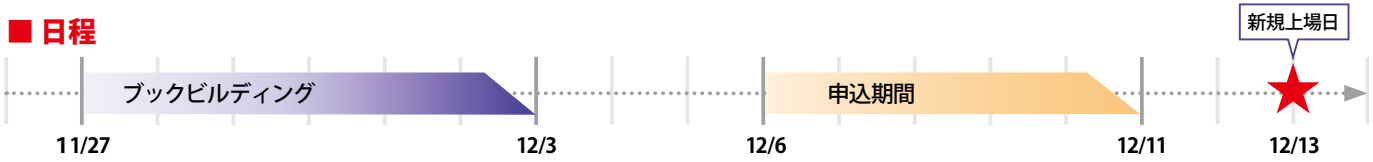


IPO銘柄 コロプラ (3668・マザーズ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
3668	100 株	公募: 78.0 万株 売出: 54.0 万株 (OA13.2 万株)	2,700 円~ 3,000 円 (18.4 倍)	大和証券

■ 日程



スマホ向けに位置情報ゲームアプリを開発、他社ゲームも運営

■ 事業内容

位置情報ゲームを主軸にしたスマートフォン（多機能携帯電話）向けアプリ開発が主力。位置情報ゲーム専用オープンプラットフォーム「コロプラ」を運営しており、自社開発の「コロニーな生活」を筆頭に他社開発品も含めてゲームを運営。自社アプリはMobageやグリーなどのSNSプラットフォームには提供しておらず、ゲーグルやアップルのアプリマーケットを通じてダウンロードする、いわゆるネイティブアプリでも有力。位置情報を利用した販促支援などで、鉄道会社や百貨店、プロ野球チームなどリアル事業者との連携サービスも手がける。モバイルサービス事業の単一業態。

■ 特徴

独自開発で国際特許を有する、正確な位置と移動距離が把握できる不正位置情報防止システムを持つ。位置情報ゲームは、移動距離が仮想通貨として付与され、日々位置情報登録が行われることで、利用者が長期的にゲームを利用する傾向がある。12年9月末の会数は303万人。

アナリストコメント

■ 定量分析

13年9月期は非連結経常利益で前年比52.8%増の22億9,100万円を計画。足元の業績成長率が高いうえ、既上場のソーシャルゲーム専門企業と比べて収益規模も大きい。中期業績は、位置情報ゲームの拡大やリアル事業との連携加速などがけん引する見込み。

■ 定性分析

ソーシャルゲーム関連はIPOマーケットで一番人気のセクター。同社は上場前から画期的なゲームを提供するベンチャーとして知名度が高かった。12月上場案件の中では注目度、評価ともトップクラスといえる。

■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は43億5,600万円。仮条件の上限が目論見書記載の想定発行価格を上回る水準に設定されるなど、事前の人気は高い。需給主導の展開を求めるには大きな案件だが、吸収は十分に可能な水準とみる。

(小泉健太)

■ 類似企業

コロプラ(3668・マザーズ)	予想PER18.4倍 (仮条件上限)
モブキャスト (3664・マザーズ)	予想PER18.2倍
KLab (3656・東証1部)	予想PER4.2倍

■ 引受証券

大和証券、野村証券、メリルリンチ日本証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
11年9月期(実績)	2,283	50.7	568	▲ 18.0	283	▲ 25.7	42.8	—
12年9月期(実績)	5,071	2.2倍	1,499	2.6倍	778	2.7倍	110.7	—
13年9月期(会社予想)	9,992	97.0	2,291	52.8	1,260	61.9	162.9	—

※ 12年9月に株式分割(1株→100株)を実施。11年9月期のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
11年9月期	67,855	2,235	1,288	256	189.9	57.6	30.6
12年9月期	7,112,100	4,567	2,567	506	360.9	56.2	40.4

※ 11年9月期のBPSは遡及修正

大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	馬場 功淳	5,972,900	77.28
2	千葉 功太郎	451,800	5.85
3	KDDI	340,000	4.40
4	ジャフコSV3-1号投資事業有限責任 組合	326,600	4.23
5	長谷部 潤	94,800	1.23
6	吉岡 祥平	88,800	1.15
7	土屋 雅彦	71,700	0.93
8	石渡 進介	29,200	0.38
9	村松 巖	23,800	0.31
10	桑羽 由起子	16,000	0.21

経営陣

役職	氏名
代表取締役社長	馬場 功淳
取締役副社長(人財部長)	千葉 功太郎
取締役(管理部長)	土屋 雅彦
取締役(経営企画部長)	長谷部 潤
取締役(サービス統括部長)	吉岡 祥平
取締役	石渡 進介
常勤監査役	長谷川 哲造
監査役	月岡 涼吾
監査役	飯田 耕一郎

モーニングスターIPOレポートの読み方

特 徴

モーニングスター IPO^(※1) レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング^(※2) が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。